

授業科目 作業療法倫理学

【担当教員名】 岩崎 テル子	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標: G I O>】

チーム医療に関わる専門職としての倫理的ジレンマとは何かを理解し、適切な対処法について事例を通して学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標: S B O>】

1. 事例検討から導き出される倫理原理について説明できる。
2. 現代医療倫理とその背景
3. インフォームド・コンセントとは
4. チーム医療の倫理と倫理綱領
5. 事例検討を通してみる倫理的ジレンマ

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	倫理とは、倫理的ジレンマとは、事例と原理とは、対象者の権利と義務、専門職の義務	1 講義、討論	
2	人格の尊重、公共の福祉、対話と参加、倫理原理の実践、倫理観の歴史的変遷	2 講義、討論	
3	インフォームド・コンセントとは	3 講義、討論	
4	チーム医療の倫理と倫理綱領	4 講義、討論	
5	事例検討：①クライエントと保健・医療従事者	5 討議	
6	事例検討：②チームメンバー間のジレンマ	6 討議	
7	事例検討：③保健・医療従事者と医師との関係	7 討議	

【使用図書】	【書名】	【著者名】	【発行所】	【発行年・価格・その他】
教科書 (必ず購入する書籍)	医療・保険専門職の倫理テキスト	砂屋敷忠他編、	医療科学社、	2415円。
参考書				
その他の資料				

【評価方法】	【履修上の留意点】
1. 出席点 5% 2. 討議への参加 20% 3. 期末試験 75%	1. 自ら考え他人に意見を伝えられるよう努力する。 2. マスメディアが伝える専門職の倫理問題を収集して発表する。